



Governor's Monthly Communication

Rotary



人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー 第2630地区

2016-2017年度 ガバナー 剣田 廣喜

ガバナー事務所

〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合 本町サテライト出張所3階

TEL 0577-33-2630 FAX 0577-33-2635 URL <http://www.rid2630.org/> E-mail 1617@rid2630.org



Contents

- 剣田DGメッセージ
 - ・再び「One profits most who attends most」
 - ・会員増強について
- 会員増強・新クラブ結成推進月間によせて
- クラブ・ビルダー賞 受賞者紹介
- What's Rotary
- 地区委員会方針
- 2018-19年度 ガバナーノミニー決定宣言
- 国際ロータリー 第2630地区 活動報告
- 国際ロータリー 第2630地区 出席報告
- 国際ロータリー 第2630地区 会員動静

第2630地区のHPは
スマートフォンでも
ご覧いただけます



8



再び He profits most who attends most [最も出席するもの最も報いられる]

2016-17年度
RI第2630地区ガバナー

劔田 廣喜

2016年の規定審議会の改正で例会や出席、さらに会員の種類までクラブ独自で決めることができます。

例会の頻度を最低月2回にすることが可能になりましたし、出席や会員の種類につきましても独自の規定を定めることも可能になりました。

私の地区方針(ガバナー信条)は、「最も出席する者最も報いられる」であります。この方針は完全にRIの方針と逆行しております。ジョン・F・ジャームRI会長は例会を何回開いたかよりも地域社会にいかに変化をもたらしたかが重要と言われ、ジョン・ヒューコ事務総長は戦略的な焦点の一つとして、出席要件よりも参加を重視すると決めたら、ロータリーはどんな組織になるのでしょうか。神聖化された伝統の一部を真剣に見つめ直し、クラブが一番よいと思うやり方で運営するための柔軟性をもたせる時期が来ているかもしれません。参加しやすいクラブをつくれれば、より多くの人にとってもっと魅力的な組織になるのではないかと考えます。繰り返しますが、「重要なのは出席ではなく参加です。」と言われております。

この様な考え方がRI、ロータリー財団の根底にあります。しかし、私は例会の目的は癒しの場、憩いの場であると同時に、異業種の仲間たちとの親睦や職業上の発想の交換を通じて、相互に分かち合いの精神による事業の持続性を学びあい友情を深め合い、反省や志の再確認をし、自己心の改善を図ることであり、その結果として奉仕の心、助け合いの心が生まれてくるのだと思います。

今ロータリーは変革の時と言われております。こういう時だからこそ本質に基づいた改革が必要です。ロータリーアンが立っている軸足は各人の職業にあります。ロータリー以前に自分の職業の持続的発展がなければなりません。それは、自分の職業においてHe profits most who serves best = 最もよく奉仕する者、最も報いられる = という言葉の実践に集約されます。

世界で200万ともいわれるNPO・NGO団体、慈善団体、ボランティア団体とロータリーの決定的な違いは職業人、実業人の団体であるという事です。

ロータリーは設立当初から職業上の発想の交換、アイデアの交換をして1927年職業奉仕という類まれなる概念を生み出します。しかし、今は職業上の発想の交換、アイデアの交換よりも実践を強調されます。これでは、ロータリーの発想の交換という本質的な機能を忘れていきます。これは発想の交換の場である例会の重要性が薄れていくと言う事です。

米山梅吉翁が言われた(ロータリーの例会は人生道場)とは、会員同士が切磋琢磨、自己研さんして奉仕の心、職業倫理を高めると言う事であります。

国際ロータリーも日本のロータリーも例会に対する考え方が乖離してきていますが互いの長所は伸ばし、短所は改善し急激な改善ではなく時間をかけてロータリーの本質とは何かを考えていかなければならないと思います。

会員増強について

国際ロータリーの会員増強の考え方は、戦略計画の3つの優先事項に示されています。

人道的奉仕をすれば(結果として、世間の関心と評価は高まり)自ずと公共イメージが上がります。公共イメージが上がると(賛同者が増え、会員増強に繋がり)クラブのサポートと強化に繋がります。クラブが強化されれば、人道的奉仕が更に進み、その結果公共イメージは上がり、会員が増えクラブは強化されます。つまり、良い循環になるという事です。

この循環は、優先項目の何処から始めても(結果として)良い循環になります。しかし、日本のロータリーにおいてこの循環はあてはまるかは、いささか疑問に思います。やはり、日本のロータリーには日本のロータリーの会員増強があると思います。

ロータリーの会員数の減少は「危機」の表れであり。現代の「ロータリーの危機」の本質は、ロータリーが本来持っていた魅力や力が失われつつあることであり、ロータリーの社会的存在価値が問われていると言う大変危機感にあふれた話が聞こえて参ります。私は、100年以上も続いた組織は稀であり、魅力や力がなければ続いていると考えます。ロータリークラブの構成単位は、一人一人のロータリアンです。ロータリーの魅力とは、一人一人のロータリアンに魅力にあります。ロータリアンとは、総じて事業や専門職務として地域社会を代表する人達で構成されていると言う事からすばらしい人材が集まっています。それなのになぜ、ロータリーの魅力や力が失われつつあると言われるのか、わたしは、このすばらしい人材がロータリーのために生かされていないのではないかと思います。要するにロータリアンが社交クラブで満足をしていると言う事ではないかと思います。

ロータリーは楽しくなければなりません。しかし同時に「学ぶ」心が大事であります。「少にして学べば、則ち壮にして為すことあり。壮にして学べば、則ち老いて衰えず。老いて学べば、則ち死して朽ちず」であります。ロータリーを学ぼうではありませんか。そしてロータリーを理解する事がロータリーを



高めることでありロータリーを楽しむ事だと思えます。

ハロルド・トーマスは『ロータリー・モザイク』の中で、「われわれの多くのものは憂慮に堪えないのであるが、ロータリーがその上に樹立されて、今日の力と安定にまで築き上げられたその基本的特質の二つが、次第に希薄に、さらにより希薄にされる方向にある。この二つとは会員制度における職業分類の原則と、もう一つは例会への出席である」「この二つの基本特質は、断じて改変を許してはならないものである」と語っております。

会員増強とは、ただ、数を増やすということではなく、職業分類を増やしていくことを忘れてはなりません。今の、会員増強は職業分類の論議をせずに、会員増強とは数を増やす事と言う論調になっています。会員増強は未充填の職業を充填していく、職業分類の目を増やしていくことにより地域社会の横断面となり、ロータリアンが、それぞれの職業分類の中で職業奉仕に専心することにより地域社会が改善されていくという事です。そして地域内のあらゆる有用な職業から会員を求めて、その会員はもちろんその会員を通して、会員の属する業界にも奉仕の理想を植えつけていく。これが会員増強の本質です。この本質を忘れ、数だけを増やす事を目的と考えていくと、毎年100名以上の入会者がいるのにもかかわらず、それ以上の退会者が出たり、在籍3年未満の会員の退会が多いと言う現象が起きてきます。会員増強の本質を追及するという根本に立ち返らなければならないと思えます。

職業分類表を埋めることが会員増強の本来の姿であり、会員増強の本来の姿を求めていく事が結果的に会員増強に繋がり、クラブが活性化されていくのではないのでしょうか。



「会員増強・新クラブ結成推進月間」によせて

会員増強部門委員会委員長

堀場 巖

国際ロータリー第2630地区の活性化は会員増強です。

時まさに大変厳しい経済社会情勢の中でロータリーに入会される方は素晴らしい人材が多いのが現実です。

ガバナー月信8月号の出席報告の会員数は3,073名の会員数で昨年比9名増となっております。内女性135名でプラス11名増となりました。

16年間右肩下がりが一昨年度から昨年は増強に転じました。今年も皆さんと共に、昨年に続きプラス増となることを祈っております。

昨年の司葉子さんをお招きして「ロータリーと私」と題し素晴らしいご講演をいただき、女性会員も増えました。各クラブ毎に増強月間として運動をしていただき、今年に入り2～3月にかけて岡田直前ガバナーのもとクラブ会員数別増強討論会を4会場12分科会に分けて、ガバナー補佐を座長に活発な討論会を行っていただきました。

岡田信春ガバナー年度の地区活動方針“過去、現在、今行動するロータリアン”の会員

増強と維持について、良い結果を得られるものと思っております。

5月7日次期会員増強セミナーを岐阜グランドホテルにて“真の会員増強”-さらに輝きを増すために、と題しRI2710地区パストガバナー西村栄時様をお招きし特別講演とクラブ事例発表では、①ロータリーに入会して良かったこと、②会員増強成功体験の発表をいただきました。

いずれも素晴らしい発表でした。そしてこの8月は会員増強月間です。これらのセミナーを通じて各クラブで活発な増強推進運動が盛り上がるものと確信しています。

そして2016-2017 RI第2630地区の劔田廣喜ガバナー年度は各クラブの会長、幹事、増強委員長を中心に真剣に取り組み、地区活動方針テーマ「最も出席するもの最も報いられる」のクラブ目標会員の増強と維持に御努力をしていただけることを期待しております。そして各ロータリークラブが素晴らしい人材が増強され、魅力あるクラブに魅力ある例会になり活性化することを祈っております。

おめでとうございます

2015-16年度 クラブ・ビルダー賞

クラブ・ビルダー賞とは、ロータリークラブのサポートと強化に大きく貢献されたロータリアンを表彰するものです。



鈴鹿シティRC
田中正人 会員



津北RC
伊藤友治 会員



津北RC
岩崎克彦 会員



津北RC
下津和文 会員



津北RC
三浦義秀 会員



志摩RC
和田 弘 会員

What's Rotary

■ 道下俊一先生の卓話

2005年10月、私はロータリーでご縁を頂いたある人と約束をしました。「君がクラブ会長に就任した その7月には、私を卓話者として例会に呼んでください。かならず行きます」と。その「ある人」とは表題にある第2500地区PDG 道下俊一氏です。氏は北大医学部卒業後、上司の命令で一年間の約束で最果て霧多布の診療所に赴きました。一年間の任期期間は土地の人々からの懇願と医師としての職業責任感から、その後47年間にもわたり僻地医療に携わることとなりました。その間には有力者を集め浜中ロータリークラブを創設し、職業人として地域の振興に身を投じ、不足にも赴いた僻地を自分の「ふるさと」に変えてしまった人でした。それはNHKの「プロジェクトX」にも取り上げられた壮絶な道下先生の半生でした。



2007年7月、鈴鹿ベイロータリークラブの例会で、道下先生はロータリーとは・ロータリアンとは・職業奉仕・職業道徳とは、等について一時間以上にもわたり鬼気迫る卓話をしていただきました。結果、先生が「ロータリーの有るべき姿・迷い・未来への想い」について語られた姿と言葉が、私にとっていまでも「ロータリーとは？(What's Rotary)」を考える源泉となっていることに間違いはありません。



宮崎 弘夫
(鈴鹿ベイRC)

■ ロータリー活動の理念と理想

「What's Rotary」それは、「何をするためのロータリーか？」ではなく、「何のためにロータリー活動をするか」をいつも問い質すことではないかと、私は思います。

私たちは言うまでもなく、ロータリアンです。全ての行動を計画し、それを起こす前に、なぜ・何のための奉仕なのか「四つのテスト」「ロータリーの基本理念」や「ロータリーの目的・ロータリアンの行動規範」等に沿って顧みなければならぬのです。ひとりのロータリアンが、またはクラブが確実に地に足を着けてロータリー活動をするためには、必ず問いて目的を見出さなければならない必要不可欠な過程です。多くのロータリアンは、入会前の何段階もの会員選考や厳しいオリエンテーションを受けて認められロータリーに入会が認められ、また入会後も厳しくロータリーの「奉仕の理想」を教示され体験されて現在があると思います。奉仕活動が親睦から自然発生的に生み出て・練って・実践し、そして完成を人々と共に喜び合うこと、その後に感じる達成感と誇りは数多くのロータリアン方々が経験していると思います。ロータリー活動の精神的支柱とされていた「職業奉仕」が、トップダウンとして語られなく聞かれなくなり、ロータリーの理念なき奉仕活動、即ちボランティア活動がロータリー活動の主流となり、結果として私たちの心の中にあるロータリーの枢軸がずれていくことに不安と迷いが交錯する日々が続くことになってしまいました。「ロータリーの原点回帰」が唱えられ、ロータリーの源流を正そうとするにも拘らず、ロータリー活動の哲学のおよび理念でなくてはならない五大奉仕が、単にボランティア活動の分類になってしまっていることは直ちに修正すべきではないでしょうか。

私たちの心を感動させる「ロータリー」とは何でしょう。

少なくとも日本のロータリアンは23-34(社会奉仕に関する声明)を奉仕の源流と見据え、国際ロータリーが進む方向と比較し、各自其々が想う理想のロータリーを求め、感動してほしいと思います。そしてロータリーの衰退が浮き彫りにされるこのような時こそ「ロータリーとは…」を唱えて「奉仕の理想」を鼓吹しながら迎え入れた新会員には、私たちが経験したロータリーへの憧れや奉仕への夢を閉ざすことなく、高い志向を引き継いでいく気風を成熟させたいものです。

What's Rotaryコーナーへのみなさまのご投稿をお待ちしております



情報部門委員会

委員長
丸尾 謙二

日頃、情報委員会方針を充分にご理解し実行して、魅力あるロータリアンとクラブを作ってください誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。さて情報委員会の今期の方針は、

- ①RI、地区、各クラブの情報が確実に伝わり、定款・細則の改正と実行されるようにしてクラブ活性化をする。
- ②CLPを活用して、魅力あるロータリアンとロータリークラブを作るための研修の仕方を広めることです。特に今年度は、規定審議会があり多くの改定がありました。戸惑うことも多くありますが、これも時代の流れであるため、その事各クラブに伝え改定して、より良いロータリークラブ活動になるようにしていきたいと思えます。

また、変更時期の実行は、わからないことが多く達成するには、大変困難なものがあります。そこは、寛大で勇気あるロータリアンの方々と「好意と友情を深めていく」話し合いをすることにより達成率を上げて言いたいと思えます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



広報・IT部門委員会

委員長
伊藤 松寿

- ①公共イメージの向上と広報の関わり
当委員会の目的は、ロータリーのプログラムと目的に対する、理解、評価、支援を増大することにある。本プログラムは、この目的を果たし、人類へのロータリーの奉仕を広げ、優れた広報、好ましい広報、肯定的公共イメージがロータリーにとって望ましいものであるべく活動する。
- ②IT化への模索

ロータリーウェブサイト「My Rotary」のアカウント取得により、様々なリソースを獲得し、また、各クラブのプログラムの発表と進捗状況の把握などを積極的に行うよう奨励する。

- ③ロータリーの友誌の活用
「友」誌は、ロータリアンとしての意見や経験談、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が堂々と議論し、交流を図る「広場という空間」を提供している。縦組みのページがそれであるが、その有効活用をすすめる。
- ④地区情報委員会との連携
本年4月の規定審議会の結果等、ロータリアンとして知っておかなければならない事項について情報委員会とコミュニケーションをはかり伝達等で協力していく。



会員増強部門委員会

委員長
堀場 巖

劔田廣喜ガバナーの地区活動方針テーマ
「One profits most who attends most」
最も出席するもの最も報いられる

クラブトップ目標 会長賞に挑戦しよう！
会員の増強と維持のもと

1. 会員数50人以下のクラブは1名以上純増
 2. 会員数50人以上は2名以上純増
 3. 会員維持率を前年度と比べ1%上げる
 4. 40歳未満の入会者を積極的に勧誘する
 5. 女性会員の入会を積極的に勧誘する
 6. 8月以外は卓話の依頼に協力する
- ガバナー方針のもと、ガバナー補佐と共に会員増強を各クラブに働きかける。
- 2017年に入り1月から4月にかけて、12グループ毎に会員増強セミナーを実施して、各クラブの増強状況報告会を開催し、増強、維持をはかる。



職業奉仕部門委員会

委員長
岩田 勝美

職業奉仕の理解がロータリーを救う

従来の常識では考えられない様々な規制緩和を推進し、ボランティアと寄付に偏りつつある最近のロータリーは、数多の社会奉仕団体となんら変わらぬ方向へと舵を切りつつある。世界中で唯一「職業奉仕」を提唱するロータリーである筈なのに、先日ソウルで行なわれた国際大会でのラビンドランRI会長のスピーチには、職業奉仕の欠片も無かった。

増強・拡大に明け暮れた80年代後半から現在に至ってのロータリーの衰退は、職業奉仕の勉強を蔑ろにしてきた結果ではないか。そのため本地区を代表する職業奉仕の研究者で委員会カウンセラーの服部芳樹PGを中心に、今年度も1月の職業奉仕月間にセミナーを計画している。比較的入会間もない会員に職業奉仕の素晴らしさを勉強して頂きたい。

我が2630地区の会員は皆、職業奉仕をよく理解した「誇りあるロータリアン」となり、その上で仲間を増やしていけば、本来の「日本のロータリー」に回帰できるのではないか。



奉仕プロジェクト部門委員会

委員長
宮崎 弘夫

奉仕プロジェクト部門は以下のように変更されることになりました。

「奉仕プロジェクト部門委員会→社会奉仕小委員会・国際奉仕小委員会」

次年度、奉仕プロジェクト部門の二つの小委員会は、ひとつの大きな活動を加えます。それはこの第2630地区全てのクラブの方々が、より質の高い、地域・海外への奉仕活動を行うために、地区財団部門と手を組んで、奉仕プロジェクト部門それぞれの小委員会が地区内クラブと共に「地域と世界で良いこと

をしよう」とするものです。

ロータリーの奉仕プロジェクトは、社会奉仕・国際奉仕・職業奉仕・青少年奉仕等に境界を意識せず、何処にでも誰にでも奉仕のために駆けつけることが望ましいと思います。何処かでロータリー活動ができないかを常に考え、いつでも行動出来る用意をすべきです。それらが身に付いてこそ、奉仕する理想のロータリアンであると思います。

次年度奉仕プロジェクト部門は、各クラブが行う社会奉仕活動や国際奉仕活動に、更に積極的に寄り添える委員会でありたいと考えます。



社会奉仕小委員会

委員長
前田 敬太郎

今期は太陽光発電の公害が大きく取り上げられていますので、環境奉仕保全をかんがえていきたいと、緑をなくし景観を破壊していくようで、電力会社からは別途料金を請求されています、太陽の照り返しが強く窓が開けられないような状態です。

河川に於ける消毒等に関しては十分注意して河川の清掃とに従事していただければありがたいです。

最近獣害等が話題になっています。熊・猪等が住宅地出没したり、人を襲うような出来事が起こっています、海においては海洋汚染・廃棄物・大雨、台風での漂流物による汚染等、それぞれの地区で考えられる社会奉仕活動をしていただければありがたいです。



国際奉仕小委員会

委員長
篠原 一行

ロータリーの主な目的は会員それぞれがその理念の精神をもって、地域社会や職場および世界全体での奉仕活動を行うよう、全てのロータリアンに願っています。

地区委員会方針

私ども地区国際奉仕小委員会は第一に、地区内77クラブに対して、世界の恵まれない人々への支援をしようという、ロータリーの国際的奉仕活動をご理解頂き、それを積極的に実践しようと各クラブに勧めることです。

第二には、地区内の各クラブが取り組んでいる、また取り組もうとする国際奉仕プロジェクトに、資金援助が必要な場合その申請を受け付け、企画・内容等の審査を行い、10万円を限度に補助金の支給を行いません。

第三には、地区のロータリー財団委員会とも連携して、グローバル補助金の情報提供ができればと思います。委員会自らも、実践して経験を重ねて各クラブの国際奉仕活動にお手伝いできればと思います。国際奉仕小委員会をよろしくお願い致します。



青少年奉仕部門委員会

委員長
伊藤 靖則

青少年奉仕への活動は、生涯続くロータリーでの奉仕の出発点となるものですが、プログラムの参加者たちは、既に地元や世界中で大きな貢献を果たしていることも忘れてはなりません。青少年参加者たちと深い関係を築くことは、将来的な投資となるだけでなく、現在のクラブ活動の充実にも繋がります。また、繋がりを築けば、将来の会員候補者の育成に繋がるだけでなく、若いパワーや新鮮な考え方を取り入れることによってクラブが若返ります。青少年奉仕の活動は、青少年の育成に大きく貢献することはもちろんの事ですが、その前に多くのロータリアンに大変な感動を呼び起こし、ロータリーの将来を築いていく上での最も重要な奉仕であると信じています。委員会の課題としては、

- ①小委員会どうしの連携をどう進めるか。
- ②ガバナー補佐とクラブと青少年奉仕部門の小委員会とのつながりを強く持つためのお役にたてること。

- ③ロータリーの外に向かって如何にロータリーの一貫として青少年奉仕活動への理解と協力をもとめていくか。
一年間どうぞよろしくお願い致します。



ローターアクト小委員会

委員長
大谷 浄治

ローターアクトクラブは、18～30歳の青年男女を対象に、奉仕を志向する市民と指導者を育成するためロータリークラブが提唱する世界的な団体です。第2630地区では2015-2016年度は、四日市大学ローターアクトクラブが新たに加わり、9つのローターアクトクラブが総会員数100名余りで活動してきました。名城大学ローターアクトクラブがキャンパス移転のため閉会し、2016-2017年度は総会員数70名余りで活動しています。地区ローターアクトは高柳亮佑代表を中心に地区ターゲットを「Be strong」と定め、地区ローターアクトの活性化を目指して活動しています。課題は既存クラブの会員増強と新クラブの創設です。ローターアクト小委員会もその活動を側面からサポートすべく、ローターアクトクラブ例会への参加の機会を増やしています。提唱ロータリークラブの会員の皆様の一層の御協力と御支援を何卒よろしくお願い致します。



青少年育成小委員会

委員長
下田 徳彦

当委員会としては「継続発展できる出前講座の普及」を活動方針として取り組んで参ります。出前講座のニーズが年々拡大する中、普及が進まない理由には、現状2つの課題が存在するからだと思えます。第一に分かりやすい「実施マニュアル」がない事、第二に教育委員会との協力体制が十分でない事です。

委員会活動としては、まずは出前講座についてのアンケート調査からはじめ、現在取り組んでいるクラブ、前向きに検討しているクラブに対して活動支援を行います。具体的には実施マニュアルをより活用しやすい内容に再整備します。合わせて要望に応じて地区委員による卓話を実施します。また教育委員会に対しても実績報告ならびに啓蒙活動を行ってまいります。皆様のご指導ご鞭撻をいただき、委員会活動を実施して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



青少年交換部門委員会

委員長
向井 龍三

国際青少年交換プログラムは、一つひとつの交換を通じて国と国との関係を育み、平和な世界を築くというロータリーの世界的使命の本質的な要素を担っており、今やその成果は確実に浸透しているところであります。当地区でのこの事業の歴史も今年で50年を迎え、来日、派遣学生の数もそれぞれ900名を数えるに至りました。温かい家庭、そして安定した生活から敢えて見知らぬ土地へ赴き、苦勞を伴うであろう修行に出かけようという彼らのその勇気と意気に、私たち委員会一同は惜しみない応援をしておりますが、この事業の意義を理解し、この委員会に携われることの喜びは、1年間の彼らの努力の成果によって大きく成長して帰国したその姿をみて、より一層報われたという思いに浸ることができるのです。最近の交換対象国は米、豪、仏、ニュージーランド、ノルウェー、スウェーデンですが、今年からカナダも加わることになりました。ぜひ各クラブの皆様もご理解頂き、将来の日本を担ってくれるであろう若者たちを多数輩出して下さることをお願い致します。



インターアクト部門委員会

委員長
榊原 成人

2630地区では学校の協力とホストロータリークラブにより、IA活動が活発に行われています。活動に協力するため情報交換の場として学校年度初めの5月に教師部会を行い、国際交流の場としてIA年次大会への相互訪問とホームステイを委員3名・顧問教師1名・学生24名で7月21日より25日に韓国3600地区を訪問します。8月5日より9日には韓国訪日団を受け入れます。IA年次大会・協議会には微力ながら協力させていただきます。

全国のIA活動を見てみると、都市部より地方の方が活発に活動しています。

奉仕・国際交流・青少年健全 育成の方法として未提唱のクラブの方々も検討して頂ければと考えております。今後もIA活動へのご支援ご協力よろしくお願い致します。



ロータリー財団部門委員会

委員長
辻 正敏

ロータリーには「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則があります。これは事業及び専門知識に携わる人の代表として職業奉仕という考えを基に自分たちの間でも、地域社会に対しても、各人が個人として実践していくことだと考えます。しかし近年、ボランティア傾向の強まりと共に職業奉仕という言葉は語られなくなり、何があれどもボランティア活動優先のように思われます。R財団も人道的ボランティア推進を拡大しています。この傾向は各クラブとの意識上の格差を広げているようにも感じます。ここでもう一度ロータリーを見つめなおし、考え、現在のR財団が持つシステム

でどうすれば各クラブがもっと有効にR財団資金を活用できるかを検討しなければなりません。地区R財団部門委員会は、どうすれば各クラブの事業に有効に活用できるかを考えます。各クラブの皆さんには活動の原資としての寄付をお願いしますと共に、皆様から「こんなことはできないか」、「これではどうか」などを投げ掛けていただき、一緒に補助金の有効活用を考えていきたいと思えます。よろしくお願いたします。



資金推進小委員会

委員長
本弘 路可

R財団の標語「世界でよいことをしよう」と、R財団の使命「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」の考えに則り、R財団への理解を更に深めるとともに、自分たちも奉仕活動を実践するため下記を行う。

1. 寄附金について
 - ①次年度年次寄附一人150ドル以上の推進
 - ②ポールハリスソサエティ(PHS：毎年1千ドル以上を寄附する人の会)の推進
2. R財団への理解と、R財団補助金による各クラブが行う奉仕活動の推進のため地区R財団研修セミナーを7月に開催する。
3. 11月のロータリー月間において、各クラブから卓話要請に応じ、委員の派遣をする。



ポリオ・プラス小委員会

委員長
杉山 克

国際ロータリーのプログラムの中で第一の優先項目はポリオの撲滅です。

30年間にわたるプロジェクトの展開により、ポリオ発症数は99%減少し、残り1%まで来ており、国際ロータリーの「2018年まで

にポリオを撲滅する」と言う目標が身近に見えて来ました。

地区財団部門 ポリオ・プラス小委員会としましても、これまで以上にこの目標が達成出来るよう、地区各ロータリークラブや会員に対しても、ポリオ撲滅に関心を持って頂く努力をいたします。

また、ロータリーの世界におけるポリオ撲滅の活動を、地域の一般の人々にも知って頂く啓蒙活動も行っています。

具体的には、各ロータリークラブ、グループ及び地区が行う各種イベント事業において幅広い層への広報と募金活動であります。

会員に対するポリオ指定寄付をお願いすることも必要だと考えます。

あと一歩でポリオ撲滅が出来ます。

— END POLIO NOW —



資金管理小委員会

委員長
黄瀬 稔

「未来の夢計画」による新補助金モデルが2013-14年度に始まると同時に、資金管理小委員会も創設されました。

当小委員会は、補助金申請前の注意点と補助金受取り後の注意点を丁寧に説明し、正しい理解と共に、この補助金事業に取り組む意欲を出せるようお手伝いさせて頂きたいと思えます。今年度は21クラブの申請が出され、一部減額もありましたが、すべてのクラブが採択されました。

昨年度の29クラブから、補助金申請が大きく減少しましたことは残念でなりません。

クラブでの財団委員の継続とクラブ会長と会長エレクトの継承を確実に履行して頂き、ロータリー活動は実践こそ重要であることをお願いしていきます。

そして、過去に事業を実施されたクラブのロータリアンが多くの感動と喜びを実感されたことをお伝えすることも方針の一つと致します。



補助金小委員会

委員長
原 正昭

ロータリー財団「未来の夢計画」

「未来の夢計画」の目的は、プログラムと運営を簡素化すること、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること、世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること、意思決定権を今まで以上に地区に移行することで、地区レベルとクラブレベルでロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること、ロータリーの公共イメージを高めることです。

すでに未来の夢ではなく、行動するロータリーであることの重要性を唱えられています。是非、財団の存在意義を理解し、地域での奉仕活動をより活性化していくことをお願いいたします。

2630地区の各クラブ会員一人当たり毎年150ドルを目標に寄付していただきます。クラブが立案決定し、実行される事業の補助金として申請していただき、より地域性や人類全般に寄与できる事業に役立てていただくために、より使いやすい補助金システムの構築を目指します。



米山記念奨学部門委員会

委員長
後藤 博美

米山記念奨学会は、皆さまの寄付金で、海外からの優秀な奨学生に毎年奨学金を支給しています。全国34地区統一の書類選考・面接選考の方法で毎年厳選なる選考を行い採用枠人数を選考しております。地区全体の寄付額により採用枠は、割りと与えられます。当地区は34地区中30番目の寄付率のため採用枠人数は13名です。そこで、2630地区米山記念奨学委員会では、次の寄付金目標額：普通寄付金¥5,000-以上・特別寄付金¥10,000-以上とさせていただきます。寄付額増進にご協力をお願いいたします。

委員会の年間スケジュール

- 7月 次年度の奨学生指定校選定書類作成東京本部へ送信
- 9月 米山記念奨学生中間激励会、報告親睦会
- 10月 地区大会に参加米山ナイトの実施
- 12月 全国34地区委員長研修セミナーに参加
- 1月 面接官オリエンテーション・面接選考会
- 3月 奨学金修了式開催
- 4月 新米山記念奨学生、世話クラブ、カウンセラー、大学指導教官オリエンテーション開催

ちょっと一息



訳：「赤くなってる〜」

「もうすぐ 食べられるから
待ってなさい」

— 大森貴絵 作 —

ガバナーノミニー決定宣言

2018-2019年度国際ロータリー第2630地区ガバナーノミニーの選出については、地区ガバナー指名委員会より 木村 静之君(岐阜加納RC)が選出された旨、報告を受けました。

国際ロータリー細則第13条第2節(13.020.ガバナーの指名手続)に基づき、木村 静之君を2018-2019年度第2630地区ガバナーノミニーとすることを決定し、ここに宣言いたします。

2016年7月11日

国際ロータリー第2630地区

ガバナー 劔田 廣喜

2018-2019年度 ガバナーノミニー



会員名 きむら きよゆき **木村 静之** (岐阜加納RC)
生年月日 1952年10月25日生
職業分類 弁護士
事業所 木村法律事務所
学歴 東京大学 法学部 卒業

職歴・役職歴

1981年 弁護士登録
2000年～ 株式会社KVK社外監査役
2016年～ 富士変速機株式会社社外取締役
2016年～ レシップホールディングス株式会社社外取締役

公 職

1998年 名古屋弁護士会副会長
2002-2008年 愛知県消費生活審議会委員
2005-2013年 愛知県情報公開審査会委員・会長
2007-2013年 愛知県建設工事紛争審査会委員・会長
2008-2014年 名古屋家庭裁判所家事調停委員

ロータリー歴

1994年 岐阜加納ロータリークラブ 入会
2007-2008年度 クラブ幹事
2010-2011年度 クラブ副会長
2012-2013年度 クラブ会長
2016-2017年度 岐阜Bグループ ガバナー補佐
マルチプル・ポール・ハリスフェロー
ベネファクター
米山功労者

第23回第2630地区ガバナー杯野球大会

6月4日(土)三重県鈴鹿において、ガバナー杯野球大会が行われました。天候にも恵まれ、2会場に分かれ、岡田信春ガバナー・鈴鹿シティRC・近藤正次会長の始球式で始まりました。

童心にかえって、少年時代のプレー(?)続出。楽しい一日を怪我も無く過ごしました。

又、その後、鈴鹿サーキットで表彰式並びに懇親会には総勢110名の方にお集まりいただき、他クラブとの交流・珍プレーの談笑で楽しく過ごしました。来年、松阪での再会を誓い閉会しました。

(試合結果)

松阪山桜	5 - 3	伊勢中央	伊勢	2 - 10	熊野
伊勢中央	20 - 0	上野	伊勢	1 - 8	鈴鹿シティ
上野	4 - 7	松阪山桜	上野東	7 - 10	熊野
上野東	0 - 7	鈴鹿シティ			



各務原かかみのロータリークラブ創立20周年記念事業・記念例会

平成8年6月創立総会が開催され、新ロータリークラブとして発足してから早いもので20年となりました。我クラブは、創立会員38名から始まり17名の会長により活動をしてまいりました。

市内3クラブ合同でのパークレンジャー活動、防犯パトロール活動、サンタクロース交流活動また独自活動としても(後ほどご紹介のある)各務原市福祉フェスティバルにおいての盲導犬育成募金活動にも参加させていただいております。

東日本大震災の際、全員で東北地方の現状をみて、語り部の方からお話を聞いて自然の恐ろしさを改めて痛感した事もありました。

また本日 記念事業として、各務原市民会館に於いて市内中学校吹奏楽部による「かかみの音楽演奏会」を開催させていただきました。

今後は、会員相互のより一層の連帯と信頼の絆を深めると共に地域社会の更なる貢献を少人数ながら、できる事を全員で協力して行うスタイルで活動していく所存でございます。

《記念事業》

開催日時：平成28年6月12日(日)12:30～

開 場：各務原市民会館

参加人数：約1,000人

内 容：『かかみの音楽演奏会』

～各務原市内中学校の吹奏楽部による音楽演奏会～

(出場：7中学校)

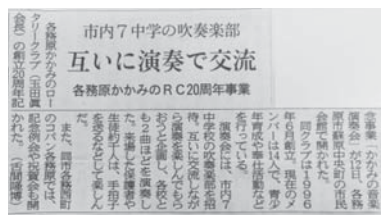


《記念例会》

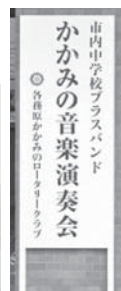
開催日時：平成28年6月12日(日)17:00～

開 場：コパン各務原

出席者数：52名



岐阜新聞 朝刊 掲載 平成28年6月14日(火)



祝・2015-16年度 9名の会員増強

2016年6月分

グループ	クラブ	出席率	例会数	期末	会員数			
					期首	月末	うち女性	増減
桑名	桑名	93.74	4	44	44	43	0	-1
	桑名西	87.16	4	34	35	35	0	0
	桑名中央	82.25	4	32	32	30	1	-2
	桑名北	93.38	4	32	32	34	9	2
	グループ計(4)	89.13		142	143	142	10	-1
四日市	四日市	98.08	4	99	99	96	0	-3
	四日市北	80.97	3	18	18	20	4	2
	四日市西	92.53	3	54	54	57	4	3
	四日市南	85.29	4	36	36	33	2	-3
	四日市東	100.00	4	40	40	40	1	0
グループ計(5)	91.37		247	247	246	11	-1	
鈴鹿・亀山	鈴鹿	84.91	4	57	57	58	8	1
	鈴鹿西	74.93	3	43	43	41	7	-2
	鈴鹿ベイ	73.22	4	11	11	12	0	1
	亀山	73.50	4	15	15	16	0	1
	鈴鹿シティ	80.62	5	59	62	64	4	2
グループ計(5)	77.44		185	188	191	19	3	
中勢・伊賀	津	91.74	4	60	61	59	0	-2
	上野	98.53	4	36	36	36	0	0
	名張	93.49	4	38	38	35	0	-3
	津南	94.75	4	46	46	48	1	2
	津北	83.50	5	39	39	43	4	4
	上野東	100.00	5	37	37	36	0	-1
	久居	90.00	4	33	33	32	0	-1
	名張中央	80.63	5	28	28	24	1	-4
グループ計(8)	91.58		317	318	313	6	-5	
松阪・東紀州	松阪	84.97	4	67	67	71	0	4
	松阪東	84.18	3	57	57	59	11	2
	熊野	74.86	5	32	32	33	3	1
	尾鷲	66.00	5	11	11	12	2	1
	松阪山桜	82.55	6	34	34	36	4	2
グループ計(5)	78.51		201	201	211	20	10	
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	89.37	4	61	61	60	0	-1
	鳥羽	84.37	5	35	36	35	4	-1
	伊勢南	93.12	5	38	38	39	0	1
	志摩	83.25	3	45	45	46	11	1
	伊勢中央	96.02	4	46	46	49	0	3
伊勢度会	94.23	4	14	14	13	2	-1	
グループ計(6)	90.06		239	240	242	17	2	
三重県合計(33)	86.85		1,331	1,337	1,345	83	8	

■2015年6月(前年度)出席報告

	出席率	期首	月末	うち女性	増減
三重県合計(33)	87.09	1,337	1,331	78	-6
岐阜県合計(45)	85.56	1,712	1,726	46	14
地区合計(78)	86.19	3,049	3,057	124	8

(注)グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

7月号訂正とお詫び
 多治見西RCの女性会員数に誤りがありました。
 【誤】3 → 【正】4
 これに伴い、合計数も変更となります。
 お詫びして訂正いたします。

グループ	クラブ	出席率	例会数	期末	会員数			
					期首	月末	うち女性	増減
岐阜A	岐阜卓	86.08	4	88	88	84	0	-4
	岐阜卓西	88.54	4	54	54	54	0	0
	岐阜卓長良川	95.76	4	53	53	55	0	2
	岐阜卓北	85.49	4	32	32	31	3	-1
	岐阜卓中	79.84	4	31	31	30	1	-1
グループ計(5)	87.14		258	258	254	4	-4	
岐阜B	岐阜卓南	84.23	5	74	74	80	3	6
	岐阜卓東	80.66	4	51	51	52	1	1
	岐阜卓東南	75.44	4	32	32	38	0	6
	岐阜卓加納	81.39	4	59	59	59	0	0
	岐阜卓トス	70.14	3	13	13	16	2	3
	岐阜卓城	80.25	4	17	17	18	0	1
	岐阜卓中山道	81.25	4	13	13	10	2	-3
グループ計(7)	79.05		259	259	273	8	14	
岐阜西濃	大垣	83.54	4	84	84	85	0	1
	大垣西	89.07	4	79	79	79	0	0
	本巣	93.01	3	28	28	31	0	3
	羽島	89.19	4	31	31	28	3	-3
	不破	81.25	4	31	31	24	0	-7
	大垣中	81.22	4	38	38	39	0	1
	大垣センチュリー	72.42	3	49	49	50	1	1
	岐阜卓淡墨	98.22	4	13	13	14	1	1
	岐阜卓サンリバー	91.47	5	20	20	18	4	-2
	不破の関	80.77	4	13	13	13	0	0
グループ計(10)	86.02		386	386	381	9	-5	
岐阜東濃	多治見	86.30	4	43	43	47	3	4
	中津川	88.23	4	65	65	71	2	6
	瑞浪	98.25	3	57	57	57	0	0
	恵那	92.78	3	38	38	34	0	-4
	土岐	92.39	3	40	40	40	1	0
	多治見西	80.35	4	38	38	38	4	0
	中津川センター	85.62	4	43	43	44	0	1
	多治見リバーサイド	85.45	3	35	35	36	1	1
グループ計(8)	88.67		359	359	367	11	8	
東海北陸道	美濃	75.57	4	32	32	31	0	-1
	各務原	70.13	4	23	23	20	0	-3
	関	90.16	3	46	46	46	2	0
	郡上八幡	95.65	4	42	42	38	0	-4
	関中央	80.80	4	32	32	29	0	-3
	郡上長良川	77.10	4	25	26	24	2	-2
	各務原中央	60.33	4	27	27	29	1	2
	各務原かかみの	89.29	4	14	14	13	4	-1
グループ計(8)	79.88		241	242	230	9	-12	
濃飛	高山	78.71	4	39	39	39	0	0
	下呂	87.50	4	14	14	20	0	6
	高山西	81.27	3	44	44	39	0	-5
	美濃加茂	85.55	3	27	27	28	4	1
	可児	86.60	4	28	28	27	0	-1
	可児茂	71.67	4	16	16	14	3	-2
	高山中央	87.95	4	55	55	56	4	1
グループ計(7)	82.75		224	223	223	11	0	
岐阜県合計(45)	83.93		1,726	1,727	1,728	52	1	
地区合計(78)	85.17		3,057	3,064	3,073	135	9	

会員動静報告 (敬称略)

2016年6月分

入会会員

 稗田大輔 2016.6.2入会 弁護士	 西村英之 2016.6.1入会 機械設備業	 伊藤陽久 2016.6.7入会 外国為替銀行	 西田宏治 2016.6.7入会 商標権・不動産管理業	 迫間修平 2016.6.22入会 日本旅館	 松井良友 2016.6.14入会 真珠製品販売	 中山博文 2016.6.10入会 社会保険労務士	 加藤泰樹 2016.6.24入会 鉄工業	 秋川貴宣 2016.6.21入会 外食産業	 細畑直樹 2016.6.21入会 貨物自動車輸送
--	--	---	---	--	--	--	---	--	---

逝去会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

 原 由規子 2016.6.19入会 社会保険労務士	 高桑光範 2016.6.10入会 商業銀行	 小林秀男 1992.7.3入会 2016.6.25逝去 1998-99年度幹事 2011-12年度会長 マルチプル・ロールハリスフェロー ベネファクター	 宮園丸二 1996.8.7入会 2016.6.5逝去 2007-2008年度会長 加藤長-組(ナガ-7)組長 米山功労者	 田中増吉 1986.10.22入会 2016.6.14逝去 2004-05年度幹事 2008-09年度副会長 1999年・ロールハリスフェロー 2004年・ベネファクター 2005年・米山功労者
--	--	---	--	---

退会会員

所属クラブ	氏名	性別	退会年月日	所属クラブ	氏名	性別	退会年月日	所属クラブ	氏名	性別	退会年月日
桑名RC	森 一蔵	男	2016.6.30	岐阜RC	山内 雄敦	男	2016.6.3	多治見西RC	上野 芳朗	男	2016.6.2
桑名西RC	伊藤 宣英	男	2016.6.30	岐阜RC	加座 教雄	男	2016.6.17	美濃RC	小森 毅	男	2016.6.30
桑名中央RC	服部 豊治	男	2016.6.30	岐阜RC	堀 嘉伸	男	2016.6.29	美濃RC	佐藤 好夫	男	2016.6.30
四日市RC	高橋 一浩	男	2016.6.30	岐阜RC	川嶋 英暉	男	2016.6.29	各務原RC	川瀬 健司	男	2016.6.30
四日市RC	菊池 雄一	男	2016.6.30	岐阜RC	森 通裕	男	2016.6.29	郡上八幡RC	本田 雅人	男	2016.6.30
四日市RC	森岡英太郎	男	2016.6.30	岐阜西RC	寺村建一郎	男	2016.6.29	郡上八幡RC	内海 幸三	男	2016.6.30
四日市北RC	加藤 修三	男	2016.6.30	岐阜中RC	中根 辰朗	男	2016.6.30	郡上八幡RC	可児 聖登	男	2016.6.30
四日市南RC	森 大介	男	2016.6.30	岐阜南RC	下村 俊介	男	2016.6.30	関中央RC	小川 信夫	男	2016.6.30
鈴鹿RC	竹口 智巳	男	2016.6.30	岐阜加納RC	竹中 敏夫	女	2016.6.30	関中央RC	大澤 功	男	2016.6.30
鈴鹿RC	安井 哲夫	男	2016.6.30	岐阜城RC	兒玉 雅美	男	2016.6.30	関中央RC	鈴木 数広	男	2016.6.30
鈴鹿RC	吉村 平	男	2016.6.30	岐阜中山道RC	名和 盛男	男	2016.6.30	郡上長良川RC	野崎 秀幸	男	2016.6.30
鈴鹿西RC	早川 安雄	男	2016.6.30	岐阜中山道RC	伊藤 幸見	女	2016.6.30	郡上長良川RC	鷺見 彦彦	男	2016.6.30
鈴鹿西RC	山田 裕嗣	男	2016.6.30	岐阜中山道RC	杉山 桂子	男	2016.6.30	各務原中央RC	小林 千尋	男	2016.6.30
鈴鹿ベイRC	伊藤 吉民	男	2016.6.30	大垣RC	安田 忠義	男	2016.6.30	各務原かかみのRC	古川 真治	男	2016.6.30
鈴鹿ベイRC	前川 泰彦	男	2016.6.30	大垣RC	岡崎 時彦	男	2016.6.30	高山RC	福井 辰弘	男	2016.6.30
鈴鹿シティRC	鶴野 浩	男	2016.6.30	大垣RC	原澤 二郎	男	2016.6.30	高山RC	市川 隆義	男	2016.6.30
津RC	岸本多万重	女	2016.6.8	大垣RC	川村 達一	男	2016.6.30	高山西RC	鍋島 勝雄	男	2016.6.30
津RC	倉田 謙文	男	2016.6.30	大垣西RC	河合 進	男	2016.6.30	高山西RC	西村 直樹	男	2016.6.30
津RC	岡本 直之	男	2016.6.30	大垣西RC	小川 貴久	男	2016.6.30	高山西RC	新田 敬義	男	2016.6.30
津RC	横山 桂子	女	2016.6.30	大垣西RC	川瀬 充弘	男	2016.6.30	高山西RC	山本善一郎	男	2016.6.30
名張RC	上久保照之	男	2016.6.30	羽島RC	芝 誠	男	2016.6.30	美濃加茂RC	山本 満祥	男	2016.6.30
津南RC	森口 文生	男	2016.6.14	羽島RC	東浦 真澄	男	2016.6.30	美濃加茂RC	松本 力	男	2016.6.30
津南RC	永合 伸安	男	2016.6.28	不破RC	藤埴 理	男	2016.6.30	可児RC	田中 義峰	男	2016.6.23
津北RC	朝井 憲生	男	2016.6.30	不破RC	早野 修	男	2016.6.31	可茂RC	平井 治彦	男	2016.6.23
上野東RC	大仁田利哉	男	2016.6.30	不破RC	兒玉 嘉朗	男	2016.6.32	高山中央RC	永田 富次	男	2016.6.30
久居RC	竹田 節郎	男	2016.6.30	不破RC	高木 隆彦	男	2016.6.33				
名張中央RC	藤原 敏男	男	2016.6.30	大垣中RC	富田 真司	男	2016.6.30				
熊野RC	山口 訓士	男	2016.6.30	大垣中RC	長屋 是通	男	2016.6.30				
熊野RC	前田 武久	男	2016.6.30	大垣センチュリーRC	佐野 孝	男	2016.6.30				
松阪山桜RC	長井 源基	男	2016.6.30	岐阜サンリバーRC	野瀬 徳之	男	2016.6.13				
伊勢RC	林 洋	男	2016.6.30	多治見RC	秋田 敏行	男	2016.6.30				
志摩RC	野並 健治	男	2016.6.25	多治見RC	水野 友範	男	2016.6.30				
志摩RC	和田 晃	男	2016.6.25	恵那RC	可知宏一郎	男	2016.6.30				
伊勢中央RC	廣垣 顕	男	2016.6.30	土岐RC	安江三岐彦	男	2016.6.30				

2016-2017年度 国際ロータリー第2630地区

地区大会

開催場所
高山市民文化会館



わの心を文化に!! 飛騨高山で!!

第1日目 10月22日(土)



■ 基調講演

10月22日(土) 16:30~17:30

国際ロータリー第2680地区
パストガバナー

講師 久野 薫
く の かおる



■ レディースプログラム

ご夫人等無料

10月22日(土) 14:15~16:00

会場:高山グリーンホテル

舞踊家 谷口裕和氏と歌舞伎俳優
片岡千之助氏による踊りと
トークショーでお楽しみ下さい。



第2日目 10月23日(日)



■ 記念講演

10月23日(日) 10:50~11:50

テーマ
「日本人力の凄さ」

博多の歴女

講師 白駒 妃登美
しらこま ひとみ

『街のコンシェルジュ』を目指して

私たち、飛騨信用組合 は地域に根差した金融機関です。



ひだしんの取組み

クラウドファンディング



平成27年度までに

14/17 案件

のプロジェクトが資金の調達に成功

金額: 6,949 千円

支援者: 900 人

よろず相談窓口



平成27年度までに

632 件の相談対応

しんちゃん♡くみちゃん



地域活性化ファンド



326,000 千円

の投資を実行



ひだしん HP ←

飛騨信用組合 〒509-0009 岐阜県高山市花岡町1丁目13番地1 TEL:0577-32-4527

2016-2017年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務局 案内

各地区委員会への連絡・問い合わせ	地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org	執務時間 9:30~17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーミニ ガバナー補佐・地区幹事への連絡・問い合わせ	ガバナー事務所	〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合本町サテライト出張所3F TEL 0577-33-2630 FAX 0577-33-2635 E-mail 1617@rid2630.org	執務時間 9:30~16:00 (土・日・祝日 休務)
地区大会に関する連絡・問い合わせ	地区大会事務局	〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合本町サテライト出張所3F TEL 0577-57-8210 FAX 0577-36-1488 E-mail 1617taikai@rid2630.org	執務時間 10:00~15:00 (土・日・祝日 休務)